

新年のご挨拶

大阪府石材事業協同組合 理事長
川下 昭彦

新年明けましておめでとう御座います。

組合員の皆様には、平素より組合活動にご理解・ご協力を賜り、誠に有難うございます。

良いニュースとそうでないニュースをお届けいたします。昨年秋に、組合員に大変名誉な出来事がありました。太田明氏が旭日双光章を叙勲され、坂田和博氏が保護司として法務大臣表彰を受賞されました。太田氏は長年に渡り業界の発展に貢献されました。坂田氏は保護司として、地域で長年活躍された事が評価されました。組合員の活躍が認められるのは、本当に名誉なことであり、喜ばしい嬉しいニュースでした。御二人とも、おめでとうございます。益々のご活躍をお祈りいたします。組合の新しい事業として、小規模霊園の管理を請け負う事業を始めて、三年が過ぎました。大和田霊園では、管理委員会の八木会長を始め、各役員の方々と年に四回の会議を開催し、十分な意見交換をしながら管理をしています。また、昨年四月より新喜多霊園の管理を受託し、昨年秋に第一回業務報告会を行いました。神保会長をお招きし、様々な協議を行いました。担当役員はそれぞれ、墓地使用者様に安心して管理業務を任せて頂けるよう、努力しています。これからの組合の事業として小規模霊園の墓地管理は必須になって行くように思います。

昨年十二月に、京都で近畿石材業組合連合会の総会・親睦会が開催されました。京都府石材業協同組合と兵庫県石材商工業協同組合と当組合の三組合の会議・懇親会でした。京都の組合が幹事で楽しいひと時を過ごせました。各組合とも色々と課題を抱えていますが、情報交換・親睦を深めながら、各組合の連携強化を続けて行きたいと思います。京都の澤田理事長、お世話になり有難うございました。兵庫の山川理事長、次年度の総会・親睦会、宜しくお願い致します。さて、気になるニュースがあります。過去に当組合の主要な事業であった泉南メモリアルパークの石工事ですが、大阪市の指定管理者制度により、令和六年度から五年間、再び、株式会社オフィスSKGが指定管理者に決定しました。さらには、大阪市設四霊園を含む大阪市の指定管理者制度のある大規模・中規模霊園を全て株式会社オフィスSKGが手中に収めてしまいました。市設霊園では、管理者が自主事業を行うことが出来ます。つまり、管理者が石工事を受注することが可能になる。環境協会はノウハウが無いため行っていませんでしたが、来年度のオフィスSKGの霊園管理は石工事を請負う可能性が強くなっています。そうすると、近隣の石材店には少なからず影響が出る恐れがあります。要注意です。

最後に、当組合の抱える問題は組合員の減少と高齢化、理事の成り手が少ない事。また、総会や親睦会への出席が少ない事、収益事業の開拓などがあります。組合活動を活発にして、より良い組合を作っていきたいと思います。組合員一同、力を合わせて頑張っていきましょう。本年も宜しくお願い致します。

新年のご挨拶

京都府石材事業協同組合理事長
澤田 明広

令和6年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

平素より京都府石材業協同組合に格別の御支援、御協力を賜っておりますことに対し、ま
ずもって厚く御礼申し上げます。

振り返りますと、令和2年から続く新型コロナウイルス感染症は、ようやくウィズコロ
ナへの対応が浸透し、社会、経済に明るい兆しか見えてまいりました。しかしながら、一
方では、ロシアのウクライナ侵攻などによる燃料価格・原材料価格の高騰や円安の進行に
より、業界において企業収益が圧迫されるなど、さらに、人手不足という構造的な問題は
深刻さを増し、本格的な取組が求められるなど事業者を取り巻く環境は、一段と厳しさを
増しています。

こうした状況にあって、事業者の個々の自助努力に加え、個別では対応が難しい課題に
対し、経営資源を補完・補強し合う「連携の力」で取り組み、その成果を個々の生産性
の向上や経営強靱化につなげていくことが重要です。貴団体とは、近隣の同業団体とし
て関係強化し、「連携の力」を引き出し、共に邁進していかねばなりません。

今後とも長きに亘り、お付き合いいただきますことをお願い申し上げます。

新年のご挨拶

兵庫県石材事業協同組合理事長
山川 隆

皆様には新年を向かえ、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
さて、私たち兵庫県石材商工業協同組合はまもなく設立 50 年を数えます。

設立時 300 社近い組合員数でありましたが、現在 70 社足らずの活動となっております。時節柄もありますが十分な組合活動が出来ていないことには理事長として反省するかぎりがあります。

しかしながら、多くの労力で設立された組合ですので、まだまだ存続することが大きな目標と思っております。今後の活動に付きましても 予算や組合員数の制限で十分な活動は難しいものがありますが、情報交換などを中心に 業界内の懇親などを行いたいと思っています。葬送、墓石文化の大きな変化は業界に大きな影響を与えていますが、日本の精神文化に無くてはならない業界です。

今後とも京都・大阪の組合の皆様とともに精進していければと思います。

大阪府石材事業組合に霊園管理業務を委託して

新喜多霊園管理委員会 委員長
神保 雅憲

私達が新喜多霊園の管理を引き継いだのは、叔父からです。それも口頭だけの引継ぎだったので何にも、わからないまま10数年たち今日にいたっておりました。私達も高齢に達していつまで動けるか不安になり、後を引き継いでいただける方を会員の皆様に募集をかけたのですが、誰一人手を上げて下さる人はおらずコロナ禍の中、会合も開けず困りはてていました。

霊園のある町会の方にお問い合わせ出来ないかと考え相談したところ快い返事はいただけませんでした。それで市の霊園課に新喜多霊園の管理をお願い出来ないかと申し入れたところ、市の方では管理出来ないと言われ、ほんとうに困りました。

しかし市の方で一度大和田霊園さんに連絡してみてもと教えられ連絡を取った所石材組合の事をおしえてもらい管理業務を引き受けていただく事になりほんとうに助かりました。今後とも霊園管理業務よろしくお願ひ申し上げます。

新年のご挨拶

大和田霊園管理委員会 会長
八木 嘉孝

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年もどうぞよろしく願いいたします。

大阪府石材事業協同組合様に、墓地の管理運営・委託をお願いしてから3年が過ぎようとしています。感染症コロナの影響を受けて、平素の生活が変わりつつあります。まず、お墓に対する接し方、考え方が変わりつつあると思います。

ご先祖様に対しての尊厳が希薄になり、故人の面影が、お墓参りする人の心に生きていると想う人が少なくなっています。許可を得なくとも親孝行はできるし、届出をしなくとも墓参りはできます。それなのに心がうすれ、お墓参りに行けないのはどうしてでしょう。自分は、死んだら、どうしてほしいのだろう。後世に生きる人たちに、考えてもらいたいものです。

新年のご挨拶

太田石材店
太田 明

この度、令和五年秋の叙勲にさいし、はからずも旭日双光章の栄に浴しましたところ、早速御鄭重なるご祝意と御激励を賜り御芳情のほど誠に有難く厚く御礼申し上げます。

去る十一月九日、ホテルニューオータニ東京にて勲記勲章の伝達式の後、引き続き皇居に参内し、天皇陛下に拝謁の栄誉とともにお言葉を賜り感激の極みでございました。

この度の叙勲につきましては、(一社)全国優良石材店の会 副会長として受章させて頂きましたが、私の石材業界への貢献として大阪府石材事業協同組合、(一社)全国優良石材店の会、全国石製品協同組合の三団体での功績が認められたものであります。これもひとえに多年にわたる皆様の御指導と御支援の賜と深く感謝申し上げる次第でございます。

私はすでに第一線を下っておりますが、今後はこの栄誉に恥じることはないよう一層精進し微力ながら御芳情に報いたいと存じますので、今後とも相変わらぬ御交誼のほどをお願い申し上げます。

皆様の御健勝と御多幸を祈念申し上げます。

令和五年度法務大臣表彰を受賞して

岸和田市 坂田石材店
坂田 和博

此度、大臣表彰を頂く事となりました。思いおこせば私の父が仕事から引退し、その後岸和田地区保護司会の三役の方々が勧誘に来られましたが、その時は丁重にお断りした次第です。

平成十四年四月に父が他界し、満中陰法要の明る日に来訪され、押し切られて保護司を受ける事となり手続後正式に拝命される運びとなり、自営業である石屋さんの仕事をこなしながら、罪を犯した人の更生保護活動や社会を明るくする運動、啓発や啓蒙活動に関わり、その影響もあってか、平成十七年より地域の小中学校の学校協議会の委員の役割にも関わる事となり身の引き締まる思いであります。

日々の時間に計画と行動の予定を常に考えて過ごしている今日、本年で二十年を迎えこの様な表彰を受賞し有難い反面、今後の自分自身の物の考え方や行動に対し再度見つめ直す機会かなあと思う節目の年齢になったと思います。

今後共よろしくお願い致します。